

実施日：11月1日（1校時）	
領域：教科（家庭科）	
取組名：子どもの権利条約について学ぶ	
対象：3年生	実施場所：教室
<p>ア ねらい</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分たちが生きる上で欠かせない権利について知り、その大切さを考えるとともに、お互いの権利を尊重しようとする態度を育てる。 一人ひとりの考え方や大切にしたいことには違いがあり、多様な考え方を認め合うことの大切さに気づかせる。（人権教育） 全ての子どもたちの命が守られ、安心して安全に暮らせる環境を保障する制度やしきみがあることを知る。（家庭科） 	
<p>イ 指導内容（指導略案）や取組の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> 世界の貧しい国々の子どもたちの写真を見ながら、どのような生活をしているか考える。 グループでの話し合い活動を通して自分の考えを伝え合ったり、相手の考えを受け止めたりすることにより自他の価値観を認め合えるようにする。 全ての子どもたちが権利を持っており、それらの権利は守られるべきであることを知るとともに、自分や他の人も大切にしていこうとする姿勢を育てる。 	
ウ 連携先：家庭、地域	
<p>エ 連携にむけての取組</p> <p>学びを生かして、家庭での話題となるように学級、学年通信で活動内容や活動後の感想などを発信する。</p>	
<p>オ 組織的な取組とその点検・評価を行ううえでの工夫点</p> <ul style="list-style-type: none"> 「子どもの権利条約」について教科書だけでなく市教育委員会が作成した「みんなで学ぼう！子どもの権利条約」パンフレットを用い生徒が理解しやすいようにする。[別紙⑤⑥] グループでの話し合い活動を通して、自分の考えを伝え合ったり、相手の考えを受け止めたりすることにより、自他の価値観を認め合う態度を育てる。 主体的・対話的な深い学び合いをめざし、全員発表の機会を設定する。 様々な家庭環境の生徒がいるので、情報を共有し実態を把握した上で指導案の検討を行う。 	
<p>カ 評価の方法</p> <p>ワークシート、振り返りシートの記述 [別紙②③④]</p>	
<p>キ 成果</p> <p>全ての子どもたちが権利をもっており、それらの権利は守られるべきであることを知るとともに、自他の権利が守られるようにするためにできることを考えていく意欲や、自分も他の人も大切にしていこうとする姿勢へと繋げることができた。</p>	
<p>ク 課題</p> <p>自分の身の回りの法律やきまりを知り、自分のものとして捉え、主体的に考え行動することで自らの成長を実感し、自身の生活の中で自他の権利を守る言動をすることができる指導を行う。</p>	

※ 学習指導案、人権教育資料やその指導例、児童・生徒・参加者等の感想や活動写真、アンケート結果等、参考となる資料を添付願います。